

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事介助しなければいけなかった利用者が多かった為、そのままの流れで職員が利用者と一緒に食べていなかった。	利用者と職員と一緒に食事できるように工夫をする。	手の空いている職員が、気兼ねなく利用者と一緒に食事できるように環境を整える。	3ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組みとして、家族の参加が少ない。	前家族に対して、運営推進会議に家族の参加が得られるように工夫をする。	利用者の全家族に対し会議の案内を出したり、会議の内容を報告するなどして、会議のことが知って頂く。	12ヶ月
3	7	職員の虐待に対する理解が乏しい。	社内外の研修に積極的に参加していき、高齢者虐待防止関連法等について学び理解していきたい。	研修に参加し、研修後は施設内で実践に活かせるようにしたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。